

令和3年度 第1回 焼津市男女共同参画プラン推進市民会議

第1回 焼津市男女共同参画プラン推進会議幹事会 合同会 会議録（要旨）

- ◇ 日 時 令和3年7月2日（金）14時00分～16時00分
- ◇ 場 所 市役所本館 603号室
- ◇ 次 第
- 1 開会
 - 2 委嘱状交付
 - 3 副市長挨拶
 - 4 報告事項
令和2年度第3次プラン施策推進状況について
 - 5 男女共同参画ミニ講座 ～男女共同参画行政の現状とプランの推進について～
《推進会議幹事会閉会》
 - 6 市民会議委員 自己紹介
 - 7 正副会長の選出
 - 8 会長挨拶
 - 9 その他
 - 10 閉会
- ◇ 出席者 【推進市民会議委員】12名
犬塚 協太、石野 恵一、飯田 裕行、藁科 順子、斎藤不二代、浅沼 成之、
宮崎 円子、黒木 朋宏、小池 清司、竹内 孝一、川井 幸子、
小澤 由紀
- 【推進会議幹事会委員】9名
萩原 雅顕、海野 真彦、大石 一宏、杉山 広晃、平岡 雅子、池谷 智子
谷澤 富美子、紅野 喜代美、松本 奈美
- 【事務局】6名
下山 晃司（副市長）
鈴木 利明（市民協働課長）
緒方 千晴（市民協働課 市民協働・男女共同参画担当主幹）
鈴木 寿彦（市民協働課 市民協働・男女共同参画担当主査）
宮澤 香保里（市民協働課 市民協働・男女共同参画担当主査）
大石 理加（市民協働課 市民協働・男女共同参画担当主事）
- ◇ 会議公開 可
- ◇ 傍聴者 なし

（鈴木課長）

定刻となりました。

皆様、本日はお忙しい中、また悪天候の中、本会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。

ただいまから「令和3年度第1回焼津市男女共同参画プラン推進市民会議および第1回推進会議幹事会」の合同会を開催いたします。本日は、「男女共同参画行政の現状とプランの推進について」ということで、静岡県立大学の犬塚教授にお話をいただけるため、市民会議と幹事会の合同開催とさせていただきます。

私は、本日の司会を務めさせていただきます市民協働課長の鈴木と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは議事に入る前に、委嘱状の交付をさせていただきます。市長が公務により欠席となりましたので、副市長より委嘱状を交付させていただきます。

恐れいますが、私の方でお名前をお呼びいたしましたら、その場にご起立をお願いいたします。それでは副市長、よろしくお願いいたします。

(副市長) ～委嘱状交付～

本日、飯塚秀美委員と岡村一輝委員におかれましては、本日所用により欠席でございます。今年度、当市民会議は14名の委員で行ってまいります。委員の皆様には、様々なお立場からご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。また、幹事会委員の辞令につきましては、お手元に配布をさせていただきましたので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、副市長より、ご挨拶申し上げます。

(副市長) ～挨拶～

(鈴木課長)

副市長、ありがとうございます。

ここで副市長につきましては、公務により退席させていただきます。

続きまして次第の4、報告事項について事務局からご説明いたします。なお、本日の会議録は、その要旨を後日、市役所情報公開コーナー及び市ホームページにおいて公開させていただきます。予めご了承願います。それでは、担当からご説明させていただきます。

(鈴木主査) ～令和2年度第3次プラン施策推進状況について事務局から説明～

(鈴木課長)

それでは、次第の5に移ります。

男女共同参画ミニ講座「男女共同参画行政の現状とプランの推進について」です。資料はお手元のA4の両面刷りのものとなります。

犬塚先生よろしくお願い申し上げます。

(犬塚委員) 男女共同参画ミニ講座 ～犬塚教授による講演～

『男女共同参画行政の現状とプランの推進について』(要点)

- ・焼津市が行っている各施策に「男女共同参画の視点」を意識して取り組むことが大事。
- ・ここ1～2年、コロナ禍で男女共同参画を取り巻く環境が変わってきている。

1 男女共同参画社会とは？

- ・「男女」が「共同」して「参画」してつくる社会。男性も女性も性的マイノリティの方々も1人1人がみんな主役となり、共に、参画(主体的に意思決定を行う)すること。
- ・明治以降に男は仕事、女は家庭という性別役割分業(ジェンダー)が社会的・文化的に作り出された。明治以前は男性が仕事に子供を連れて行ったり、夫婦別姓も当たり前だった。
- ・社会的、文化的に作られたジェンダーは変化もするし、変えられる。
- ・法律がいくら男女平等をうたっていても形式的なだけ。ジェンダーに縛られず、実質的平等を目指す。

- ・「脱・性別役割分業」「人権」「多様性」、コロナ後は特に「より弱い立場の女性への配慮」がキーワード。
- 2 なぜ今の日本は男女共同参画社会に転換せざるをえないのか？
- ・男女共同参画社会は多様性の社会。「男は仕事、女は家庭」を否定するものではなく、性別役割分業も主体的に行っているのであれば問題はない。選択肢を増やし、多様性を認めることが大事。
 - ・近代化、工業化が進んだ戦後高度経済成長期では男は仕事、女は家事・育児と分業の方が合理的だった。経済成長により安定した収入を得ることができていたし、人口増により、女性が働かなくても働き手が多くあったので、男性が外で働いている間、女性が家庭のことを一手に引き受けて家事・育児を行っていた。今の世の中では男性の収入だけでは家族を養うことが難しくなり、共働き世帯が増えた。経済的にも人口的にも逆になっている現代社会では性別役割分業社会は成り立たない。家族にとっても会社にとってもリスクが増えるだけ。
 - ・4つの決定的理由～「崖っぷちの日本社会」
 - ① グローバル社会の理念としてのジェンダー平等（SDGs）、人権意識の浸透
国際社会ではジェンダー平等が当たり前、日本は遅れている。日本はジェンダーギャップ指数156か国中120位。先進国では断トツ最下位。特に政治分野で男女共同参画が進んでいない。経済分野においても管理職の女性割合が低く、男女共同参画は遅れている。日本は本気で取り組まないといけない。
 - ② 社会・経済システムの根本的転換とリスク社会化
高度経済成長期の社会や経済システムには性別役割分業がマッチしていたが、現代においてはやればやるほど社会全体としても、個人にもリスクが大きい。
 - ③ 少子高齢・人口減社会の到来と全社会的取り組みの必要性
未婚率の増加によって少子化が進んでいる。厚労省の推計では今から30年後には男性の3人に1人、女性の4人に1人は生涯独身となり、少子化が進むと考えられている。なぜ未婚率が進むのか。男性の非正規雇用が増え、生涯正社員として安定して働ける保障もないので、未婚男性は共働きしてくれる女性を求めている。しかし、古いジェンダーの考えが根付いている現代では、女性は家事・育児に加えて、仕事をしなければならない。負担が大きくなることが目にみえているので、女性は結婚を望まなくなる。結婚を希望する女性は経済力のある男性を求めるが、相手になる男性がいなくなっている。これが未婚率が進む原因である。ジェンダーを切り替えないと少子化は改善されない。
 - ④ コロナ禍によって新たに強まる格差社会、より弱い立場の女性への負荷の増大への対応と働き方・生き方の徹底した転換
男女格差に加え、女性の中でも格差が広がってきている。内閣府の緊急調査でコロナによって非正規女性の失業が増えていることがわかった。これによりシングルマザーの貧困も増えている。また若年女性の自殺者も増えている。孤立化していく女性が増えている。急を要する課題なので、自治体をあげて取り組んでもらいたい。
- 3 地域行政における男女共同参画の現状と課題
- ① いまだに地域全体に根強い固定的な性別役割分業意識
いまだに母性神話、三歳児神話が浸透しており、女性のキャリア形成がうまくいかない。
 - ② 行政の中にもある「男性には無関係、不利」という根本的な誤解～むしろ男性にとってこそ生きやすく楽な社会！
男女共同参画社会になれば、男性にとっても生きやすい社会になる。男性中心の労働環境が改善され、長時間労働が減り、ワーク・ライフ・バランスが良くなる。
 - ③ 女性が実際に意思決定に参画し、力を発揮して活躍できる場・機械の乏しさ（政治、職場、地域活動）、原因に「女性自身の意識・意欲の不足」と捉える認識の問題点。
政治、職場、自治会等、まだまだ女性の参画が少ない。女性が主体となって声を上げるべき。制度も変わってきている。来年、育児介護休業法が改正される。職場において、単に

制度周知するだけでなく、上司が制度をきちんと説明したうえで意向を確認することが義務化される。企業も変化してきているので、行政もそこを意識してほしい。

- 4 男女共同参画プランを推進するために～男女共同参画社会実現のために市民会議委員、推進会議メンバーに期待されること
- ・(共通) まずは身近な意識と行動から！自分の中のジェンダーに気づき、自分自身を変えていく。そこから具体的な生活上の課題を見つけたり、施策に反映していく。
 - ・(市民会議) 焼津市の男女共同参画施策を、ジェンダー平等の視点から、全面的に検討、審議、提言していただきたい。それぞれの立場からの意見を挙げていただきたい。特に、各担当課からのヒアリングを通じた計画進行状況を市民の目線でチェックしてどんどん提言をしていただきたい。
 - ・(推進会議) 焼津市計画実施の実働部隊です。エンジンをきかせていただいて、実行して欲しい。コロナ禍だからといってできないではなく、新しい工夫をして取り組んでもらいたい。各課が連携・協力し、全庁を挙げて取り組んでいただきたい。また市民会議のチェックを受けて、その意見をしっかり反映して推進状況を常に見直して欲しい。

(鈴木課長)

犬塚先生、ありがとうございました。

男女共同参画の考え方、捉え方、ジェンダーについても非常に新しく、貴重なご講義でございました。ありがとうございました。

それでは、ここで推進会議幹事会は閉会となります。幹事会委員の皆様、ありがとうございました。

市民会議の委員の皆様につきしては、ここで5分間の休憩を入れて、市民会議を再開させていただきますので、よろしく願いいたします。

幹事会の方々はどうもありがとうございました。

《推進会議幹事会閉会、幹事会委員退出、5分休憩》

(鈴木課長)

それでは、市民会議を続けます。

本日は第1回目の会議となりますので、委員のみなさまに自己紹介をお願いしたいと思います。お手元の名簿をご覧ください。

それでは、犬塚委員からお願いいたします。

～市民会議委員による自己紹介～

(鈴木課長)

ありがとうございました。

続きまして、事務局職員を紹介させていただきます。

～事務局職員紹介～

(鈴木課長)

本来であれば、内田市民環境部長も出席予定でございましたが、本日災害対策本部へ行っておりますので、欠席となっております。またよろしくお願い致します。

次に、正副会長の選出を行います。市民会議設置要綱により、会長及び副会長は委員の互選となっております。まず会長について、いかが取り計らいましょうか。

(川井委員)

学識経験者であり、経験豊富な犬塚先生にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(鈴木課長)

ただいま、川井委員から犬塚委員を会長に推薦するご意見をいただきましたが、いかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いします。

～拍手～

(鈴木課長)

それでは、犬塚先生、また会長の方をよろしくお願い致します。
続きまして、副会長について、ご意見がありましたらお願い致します。

～意見なし～

(鈴木課長)

ご意見がないようですので、犬塚会長に指名をしていただければと思いますが、いかがでしょうか。

(犬塚会長)

本日ご欠席ではありますが、今年3月まで副会長を務められていた飯塚秀実委員に副会長をお願いしたいと思います。

(鈴木課長)

ただいま会長の方から、飯塚委員を副会長にご指名いただきましたが、いかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いします。

～拍手～

(鈴木課長)

ありがとうございます。それでは、事務局より飯塚委員に副会長をお願いさせていただきますので、よろしくお願い致します。
それでは、犬塚会長よりご挨拶をお願い致します。

(犬塚会長)

もう散々しゃべりましたので…少しだけ。ぜひ皆様のお力で焼津の男女共同参画を進めていただきますよう、よろしくお願い致します。

(鈴木課長)

ありがとうございました。
それでは、9のその他に移ります。

今後の会議の日程についてですが、第2回の市民会議の開催時期としましては、プランの推進状況について、関係各課にヒアリングを実施した後の10月頃を予定しております。また第3回については、来年2月頃を考えております。日程・会場等が決まりましたら、早めにご連絡をいたしますので、よろしく申し上げます。

また、会議録につきましては事務局で作成した後、正副会長にご確認していただき、公開させていただきますので、ご了承ください。

先ほど事務局より令和2年度の男女共同参画プラン施策実施状況についてご説明させていただきましたが、ご意見・ご質問等がありましたら承りますが、いかがでしょうか。

(犬塚会長)

大変丁寧にご説明いただきましてありがとうございます。特に課題と対策の欄が設けられたことによって、男女共同参画施策の一環として担当者が問題意識をもって取り組まれていることが大変良いと感じました。今後も強調して各課にお伝えいただければと思います。

それから、残念ながらコロナ禍でできなかつたり、規模縮小せざるをえなかった施策も多々あり、例年よりも評価が下がってしまったものもあったかと思いますが、先ほど申し上げたとおり、全国的な特徴でどこの自治体も苦慮されているところではありますが、各自治体が様々な工夫をされており、コロナ禍だからといって、完全にやめてしまうのではなく、オンライン配信をやるとか、動画配信をやるとか、対面とオンライン両面でやるとか、昨年度の事業でいろいろ工夫を行っている自治体があるので、そういった情報を各課でつかんでいただいて、新たなやり方を工夫してやっていただきたいと思います。

(鈴木課長)

ありがとうございます。ただいま会長の方からもご指摘がありましたように、ただ単にできないではなく、工夫をして実施していきたいと思います。先ほどご説明しましたように、各担当課とヒアリングを実施していきますので、その中でどうしたら実施できるか検討していただくように伝えていきたいと思います。また第2回開催時に報告させていただきたいと思います。

他はいかがでしょう。

～意見なし～

(鈴木課長)

それでは、これをもちまして「令和3年度第1回男女共同参画プラン推進市民会議」を閉会いたします。

本日はお忙しい中、非常に足元の悪い中、ご出席いただきましてありがとうございます。

— 了 —

(7月2日、副会長について飯塚委員に説明し、承諾いただきました)